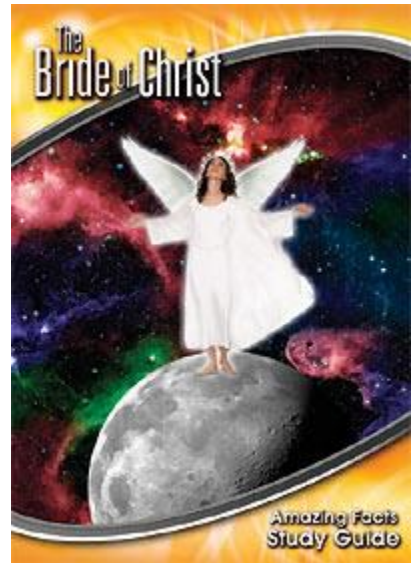


聖書は、イエスが終末時代の人々を呼び集められる教会は、ただひとつの体、つまりひとつの教会だけであると述べています - そしてこの教会がキリストの花嫁です。現在、自らをクリスチャンと称する人々が集まる何千もの異なった教会が存在していますので、あるかたは、それはあまりにひどい言い分だと思われることでしょう。事実、ほとんどの教会が、神の教会であると主張していますが、それぞれの聖書解釈、信条、慣習などが大変に異なっています。真摯な心で真理を求め人にとって、それぞれが公言していることを入念に調べるといことはとうてい不可能なことです。しかしながら感謝すべきことに、イエスはこのジレンマに対する解決をお持ちです。イエスは神の教会について詳細にわたって説明してくださっていますので、それを容易に見つけることができます！その鮮明で説得力のある叙述は、ヨハネの黙示録 12 章、14 章で見つけることができ、それらの心躍る驚くべき真理は、この終末時代において必須のものとなることでしょう。あなたを一変させてしまう真理の発見の課程に入る前に、ヨハネの黙示録 12:1-17 をどうぞお読みください。



1. イエスはどのような預言的象徴を用いて、ご自分の真の教会の説明をされていますか？

「わたしは美しい、たおやかなシオンの娘を滅ぼす。」エレミヤ書 6:2。「シオンにむかって、あなたはわが民であると言う。」イザヤ書 51:16

答え： 聖書講座 22 課で学んだように、イエスは、純潔な女をご自分の真の清い教会（シオン）、そして淫婦を背教した教会として象徴しておられます。ほかのいくつかの聖句もまた、これらを象徴するものとして用いられています。それらは、コリント人への第二の手紙 11:2；エペソ人への手紙 5:22,23；ヨハネの黙示録 19:7,8 です。

2. ヨハネの黙示録 12:1 で、イエスは神の教会を、「太陽を着て」、「足の下に月を踏み」、「頭に十二の星の冠」をかぶっている女で象徴しておられますが、これらはどのような意味を持っているのでしょうか？

答え： A. 太陽は、イエスと彼の福音、義を象徴します。「主なる神は日（太陽）です。」詩篇 84:11（マラキ書 4:2 もご参照ください。）イエスによる以外には救いはありません（使徒行伝 4:12）。イエスはほかの何よりも、教会がイエスの御臨在と栄光で満ち溢れることを望んでおいでになります。

B. 「足の下に月を踏み」という言葉は、旧約聖書の犠牲制度を象徴しています。月が太陽の光を反射するように、犠牲制度は、やがておいでになるメシヤを反映するときのみ霊的な教訓の助けとなったのです（ヘブル人への手紙 10:1）。

C. 「十二の星の冠」は、初代教会時代の、十二弟子の大いなる働きを象徴しています。

3. 次の預言は、女は子を産もうとしており、その赤子は、いつか鉄のつえですべての国民を治めることになっています。それから女は「男の子」を産み、その後、彼は天の御座に引き上げられたと述べています（ヨハネの黙示録 12:1,2,5）。この赤子はだれですか？

答え： 赤子はイエスです。やがてイエスはすべての国民を鉄のつえで治めます（ヨハネの黙示録 19:13-16；詩篇 2:7-9）。私たちの罪のために十字架にかかられたイエスは、死から復活され、昇天されました（使徒行伝 1:9-11）。私たちの人生において彼の復活の力は、神の子らにとって欠くことのできない重要な賜物です（ピリピ人への手紙 3:10）。



ヨハネの黙示録 12 章に記されている赤子はイエスである。

4. ヨハネの黙示録 12:3,4 で、「大きな赤い龍」が登場していますが、この龍は「男の子」を憎み、生まれた時点で殺そうと試みました。聖書講座の 20 課で学んだこの龍を覚えておられるかもしれません。この龍はだれでしたか？



大きな赤い龍は、イエスの誕生の時に異教ローマを通して働いていたサタンであった。

答え：この龍は天から追放されたサタンを象徴しており（ヨハネの黙示録 12:7-9）、イエスの誕生のときに、異教ローマ帝国を通して働きました。イエスの誕生の際、赤子を殺そうと企てたユダヤの統治者は、異教ローマ帝国の下にあったヘロデ王でした。彼はベツレヘムにいるすべての二歳以下の赤ん坊を殺しましたが、イエスがその中の一人であることに望みをかけていました（マタイによる福音書 2:16）。

5. 龍の「七つの頭」、「十の角」、また、「天の三分の一の星」が地に投げ落とされたという意味は何ですか？

答え：A. 「七つの頭」は、ローマの都市が築かれた七つの丘、または山を象徴しています（ヨハネの黙示録 17:9,10）。私たちは、この聖書研究講座を通して、七つの頭と十本の角を持つ獣のことを、今までに三度学びました（ヨハネの黙示録 12:3;13;1;17;3）。

B. 「十の角」は、神の民や教会を迫害する主要な権力に助力する政府や国々を象徴します。異教ローマ帝国の統治期間（ヨハネの黙示録 12:3,4）、十の角は、教皇権をうしろ盾にし、最終的にローマ帝国を打ち倒した 10 の蛮族を象徴していました（ダニエル書 7:23,24）。この民族は、後に現在のヨーロッパの国々になりました。終末時代において、彼らは終わりのときの連合体として結束する世界のすべての国々を象徴し（ヨハネの黙示録 16,14;17;12,13,16）、神の民に対する戦いにおいて「大いなるバビロン」に加担します。



七つの頭は、ローマが築かれた七つの丘を象徴している。十本の角は、地の 10 の国々を象徴する。

C. 「天の三分の一の星」は、ルシファーが天で謀反を起したときに彼を支持し、ルシファーと共に地に投げ落とされた天使たちです（ヨハネの黙示録 12:9; ルカによる福音書 10:18; イザヤ書 14:12）。

復習とまとめ

今までのところ、預言は下記の聖書の事柄を説明してきました。:

1. 神の真の教会は、清い女という象徴で表されている。
2. イエスは、その教会にお生まれになる。
3. サタンは、異教ローマ帝国のヘロデ王を通して働き、赤ん坊のイエスを殺そうと企てる。
4. サタンの計画は不成功に終わる。
5. イエスの昇天のことが描かれている。



「天の三分の一の星」は、ルシファーと共に天から追放され、神に反逆した天使たちを象徴する。

6. 赤子イエスを滅ぼす計画が失敗に終わった後、サタンはどのようなことをしましたか？

「龍は... 男子を産んだ女を追いかけた。」 ヨハネの黙示録 12:13

答え： サタンは、もはやイエスを個人的に攻撃することができなくなったので、その激しい怒りと迫害を、神の教会と、神の子らに向けました。

真の教会を判別するための六つのポイント

ヨハネの黙示録 12 章と 14 章で、イエスは、終末における神の教会を見つけるために六つのポイントを挙げて説明してくださっています。それらに注意しながら残りの聖書講座の学びを続けてください。



サタンの迫害によって、何百万という人々が火刑に処された。

7. 女（教会）は、自らを守るためにどうしましたか？また、ヨハネの黙示録 12:6, 14 で述べられている「荒野」とは何ですか？



神の民は迫害から逃げるために、地の人里離れた寂しい場所に逃れた。

答え： A. ローマ法王制度を通して働いていたサタンの怒りから「一年、二年、また、半年の間」（または実際の 1260 年）守られ、養われるために、「女は荒野へ逃げて行った」と 6 節、14 節に記されています。「二つの翼」は、「荒野」の時代の教会に、神が保護と助けを与えてくださったことを象徴しています(出エジプト記 19:4；申命記 32:11)。荒野で過ごさなければならなかった期間は、教皇権が台頭した迫害の時代(紀元 538 年 — 紀元 1798 年)と同じで、イエスはこの事実を預言の中で繰り返し述べておられます。預言における一日は、実際の一年に相当します(エゼキエル書 4:6)。

B. 「荒野」という言葉は、神の民が隠れることのできる人里離れた場所のことで、迫害によって全滅することから逃れることのできる地上の孤立した寂しい場所(山、洞窟、森など)を指します(ヘブル書 11:37, 38)。実際、ワルド派、アルビ派、ユグノー、そのほかの多くの神の民は、そのような所に隠れました。教皇権による激しい迫害の間、神の民(神の教会)が荒野に逃れ、身を隠さなかったならば抹殺されてしまっていたことでしょう。(「イエズス会が創設されて後、1540 年から 1580 年の間(40 年)に、90 万人が殺害された。30 年間における宗教裁判によって 15 万人が減じた。」¹⁾ 1260 年という期間中に、少なくとも 5 千万もの人々が、彼らの信仰のゆえに命を落としました。神の教会は、この 1260 年の間には正式な教会としては存在していません。紀元 538 年から紀元 1798 年の間、教会は存在していましたが、それは周囲から認識できるような組織としての教会ではありませんでした。1260 年の後に隠れ場から出たときには、「荒野」に逃れた 538 年当初と同じ教理と、使徒教会の特徴を持っていました。



ヨハネの黙示録 12:6 の 1260 日は、聖書の預言においてたびたび述べられている教皇権が支配した実際の 1260 年間のことである。

注： 今、私たちは、イエスの終末時代の教会を見つけるためのはじめの二つのポイントがわかりました：

1. 紀元 538 年から 1798 年の間、この教会は、正式な組織として存在していませんでした。
2. 1798 年ののちにこの教会は起こり、終末時代のための働きをします。

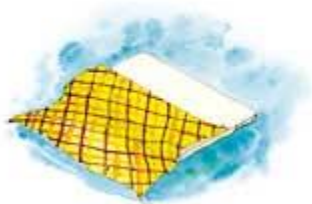
1798 年以前に正式に存在していた諸教会には、多くの愛に溢れた真のクリスチャンがいました。けれどもこれらの教会のどれもが、イエスがすべての人々を呼び集めようとしておられる終末時代における神の教会ではありません。なぜなら、終末時代のイエスの教会は 1798 年以降に起こらなければならないからです。つまり、ほとんどの一般的なプロテスタント教会は、1798 年以前に正式に存在していましたので、神の終末の教会ではないということになります。



神の民への激しい迫害を避けるために、多くの者がアメリカに逃れてきた。

¹⁾ Albert Barnes, *Notes on Daniel*, comment on Daniel 7:25, p. 328.

8. ヨハネの黙示録 12:17 で、神は終末の時代の教会を「残りの子ら」と呼んでおられます。この「残りの子ら」という言葉はどのような意味ですか？



残り布は、反物の最後に残った部分であり、同じ反物であれば初めの布とまったく同じ生地である。

答え：それは最後に残った部分ということです。イエスの教会に関して言うと、使徒教会とまったく同じ教理を持つ一番最後のイエスの教会という意味です。

9. 終末時代における神の残りの教会の特徴として、ヨハネの黙示録 12:17 でイエスが与えてくださったさらなる二つのポイントは何ですか？

答え：残りの教会は、戒めの第四条である七日目安息日を含むすべての十の戒めを守ります（ヨハネによる福音書 14:15；ヨハネの黙示録 22:14）。そして、聖書が述べている預言の霊（ヨハネの黙示録 19:10）である「イエスの証」を持っています。（預言の賜物については 24 課で詳述されています。）



神の残りの教会は神の戒めを守り、また預言の賜物を持つ。

したがって、下記が、終末時代におけるイエスの残りの教会の二つの特徴です：

- 3. 残りの教会は、戒めの第四条である神の七日目安息日を含む神の戒めを守ります。
- 4. 残りの教会は預言の賜物を持っています。



覚えていただきたいことは、多くの誠実なクリスチャンが、安息日を守らず、預言の賜物を持たない諸教会に属しています、けれどもそれらのどの教会も、すべてのクリスチャンをイエスが呼び集められる終末における神の残りの教会ではありません、なぜなら終末の神の教会は、神の戒めを守り、預言の賜物を持つからです。

10. 神の残りの教会を判別するために、ヨハネの黙示録の中に示されている最後の二つのポイントは何ですか？



答え：六つのうちの最後の二つのポイントは：(5) 残りの教会は、世界的に宣教する教会（ヨハネの黙示録 14:6）であり、(6) ヨハネの黙示録 14:6-14 の三天使のメッセージを宣べ伝えます。下記は三天使のメッセージの要約です。

A. 神の審判が始まっています。神を礼拝しましょう！終末時代の神の教会は、1844 年から裁きが始まったことを宣教しなければなりません（18、19 課参照）。また、人々に「天と地と海と水の源とを造ったかたを伏し拝め」ヨハネの黙示録 14:7 と呼びかけるのです。どのように神を創造主として礼拝するのでしょうか？神は十戒の第四条に答えを記しておられます。「安息日を覚えて、これを聖とせよ」「主は六日のうちに、天と地と海と、その中のすべてのものを造って、七日目に休まれたからである。それで主は安息日を祝福して聖とされた。」出エジプト記 20:8,11 つまり第一の天使のメッセージは、神の七日目安息日を聖なる日として守ることによって、神を創造主として礼拝するようにとすべての人に命じておられます。それは神が創造の記念として私たちに与えてくださった日だからです。

B. 倒れたバビロンの教会から出てきなさい。

C. 獣を拝み、獣の刻印を受けてはなりません。それは日曜日を聖なる日とすることです。すべての偽物に気をつけなければなりません。

神の残りの民は、三天使のメッセージを世界中に宣べ伝えなければならない。

注： これらが残りの教会を見分けるための最後の二つのポイントです：
5. 終末時代における神の教会は、世界的な宣教教会です。

6. この教会は、ヨハネの黙示録 14:6-14 の三つのメッセージを説き、教える教会です。

ではここで、終末時代における神の残りの教会を見つけるために、イエスが与えてくださった六つのポイントを復習しましょう：

1. 紀元 538 年から紀元 1798 年の間には、正式な組織として存在していない。
2. 1798 年ののちに起こり、使命を遂行する。
3. 七日目安息日を含む十戒を守る。
4. 預言の賜物を持っている。
5. 世界的に福音を宣教する教会である。
6. ヨハネの黙示録 14:6-14 のイエスの三つのメッセージを説き、教える。



三天使のメッセージを世界中に宣べ伝える教会でない限り、終末時代の神の残りの教会ではありえない。

11. さて、終末におけるイエスの残りの教会を見分ける六つの特徴が判明されましたが、イエスは私たちに何をどのように言われ、その結果はどうなりますか？

答え：「求めよ、そうすれば、与えられるであろう。」マタイによる福音書 7:7 イエスはこれらの六つの残りの教会の特徴をあなたに差し出し「私の教会を探しに行きなさい」とおっしゃっています。イエスは天の事柄を探し求める者は、それらを見つけることができると約束されています。



イエスが述べられた六つの特徴に合致する残りの教会を誠実に探す者は、見出すことができるとイエスは約束されている。

12. これらの六つの特徴に当てはまる教会はいくつありますか？



答え：

イエスは、非常に特徴的で具体的な詳述を与えてくださいましたので、それに当てはまる教会はただひとつだけです。「善良な人々がたくさんいる教会」とか「偽善者もまたいくらいる教会」というような曖昧で漠然とした一般論は与えられていません。この二つの事柄に当てはまる教会はいくつあるでしょうか？すべての教会です。この二つの事柄は、近くの食料雑貨店や町の市民クラブにも当てはまります。これらの特徴はすべてに該当するので、何の意味もないものです。その代わりに、イエスは、明確で具体性のある十分な説明をしてくださっていますので、それらの項目に当てはまる教会は、ただひとつしかありません -- それはセブンスデー・アドベンチスト教会です。ではそれらの特徴を再確認してみましょう。

セブンスデー・アドベンチスト教会：

- セブンスデー・アドベンチスト教会だけが六つの特徴すべてに合致する。
1. 紀元 538 年から 1798 年の間は、正式な組織として存在していなかった。
 2. 1798 年ののちに起こり、1840 年代の初期に組織化されるようになった。
 3. 第四条の神の聖日である七日目安息日を含む十戒を守っている。
 4. 預言の賜物を持っている。
 5. 世界的に福音を宣教する教会で、世界 238 カ国中 208 カ国で伝道活動をしている。
 6. ヨハネの黙示録 14:6-14 のイエスの偉大な三つのメッセージを伝え説いている。

イエスは、あなたがこれらの六つの事項を受け止め、自分自身で確認することを願っておられます。これは簡単なことですので、あなたはすぐに理解できることでしょう。

注：上記の項目に当てはまらない教会の中に、多くの愛情溢れるクリスチャンがいることをどうぞ覚えていてください。けれども、そのような教会は、今日、神がすべての人々を招き入れようとしている終末時代の神の残りの教会ではありません。

13. イエスの愛の警告の呼びかけに心を留め、彼の子らの一人がバビロンから出てきたのち（ヨハネの黙示録 18:2,4）に、どうすることをイエスは願っておられますか？

「あなたがたが召されて一体となった。」コロサイ人への手紙 3:15 「そして自ら〔イエス〕は、そのからだなる教会のかしらである。」コロサイ人への手紙 1:18

答え： 神の子らは、ひとつの体、つまりひとつの教会になるように召されていると聖書に述べられています。イエスは、バビロンから離れた人々に、残りの教会に加わるように招いておられます -- それはイエスが頭である教会です。「わたしにはまた、この囲いにはない他の羊がある。」ヨハネによる福音書 10:16 とイエスは言われました。イエスはまた、彼らを旧約聖書（イザヤ書 58:1）と新約聖書（ヨハネの黙示録 18:4）の両方において「わが民、わたしの民」と呼んでおられます。「わたしは彼らをも導かなければならない。彼らも、わたしに聞き従うであろう。そして、ついに一つの群れ、ひとりの羊飼となるであろう。」「わたしの羊はわたしの声に聞き従う ... 彼らはわたしについて来る。」ヨハネによる福音書 10:16,27

14. 一つの体である教会にどのように加わればよいのでしょうか？

「なぜなら、わたしたちは皆、ユダヤ人もギリシヤ人も、奴隷も自由人も、一つの御霊によって、一つのからだとなるようにバプテスマを受け、そして皆一つの御霊を飲んだからである」コリント第一の手紙 12:13

答え： バプテスマを受けることによって、終末時代のイエスの残りの教会に加わります。（バプテスマに関する詳細は9課をご参照ください。）



神が、バビロンから人々を呼び出されたのち、神の残りの教会に加わることを願われる。バプテスマを受けることで、人々は残りの教会に加わる。

15. すべての神の子らと呼ばれ集められるただひとつの残りの教会をイエスは持っておられる、というほかの証拠が聖書にありますか？

答え： 証拠は聖書の中にあります。復習してみましょう：

- A. 真の教会である体はただ一つであると聖書は述べています（エペソ人への手紙 4:4；コロサイ人への手紙 1:18）。
- B. 現代はノアの時代のものであると聖書にあります（ルカによる福音書 17:26,27）。ノアの時代に滅びから免れる方法はいくつあったのでしょうか？ただ一つ、箱舟だけでした。神は今日もうひとたび、神の子らを安全に天に連れていくために、ただ一つの教会である箱舟を備えておいてになります。まちがいでなく本物の箱舟に入るように確かめてください！ 聖書には次のように書かれています、「主は、救われる者を日々仲間に加えて下さったのである。」使徒行伝 2:47 使徒時代と同じように、今日も真実はただ一つです。

16. 神の残りの教会についての良き知らせとは何でしょうか？

答え：

- A. 中心をなしているのは、イエスのみによる信仰による義である「永遠の福音」です（ヨハネの黙示録 14:6）。
- B. 岩なるイエスを土台としており（コリント第一の手紙 3:11；10:4）、「黄泉（よみ）の力もそれに打ち勝つことはない」のです。マタイによる福音書 16:18
- C. イエスは教会のためにご自身の命をささげられました（エペソ人への手紙 5:25）。
- D. イエスは残りの教会について非常に明白に説明してくださっていますので、それを見つけることは容易い（たやすい）ことです。イエスは堕落し、背教した教会についても述べておられ、そこから出るように呼びかけておられます。サタンが虜にするのは、目と心を閉じてしまう人々です。
- E. 残りの教会のすべての教理は真理です（テモテへの第一の手紙 3:15）。



神は、ご自分の民が輝かしく勝利する事を約束された。

17. 神の残りの民についての良き知らせとは何でしょうか？

答え： 残りの民は：

- A. 神の天の王国に救われます（ヨハネの黙示録 15:2）。
- B. イエスの「力」と「血」によって悪魔に勝利することができます（ヨハネの黙示録 12:10, 11）。
- C. 忍耐を持っています（ヨハネの黙示録 14:12）。
- D. イエスの信仰を持っています（ヨハネの黙示録 14:12 - 欽定訳聖書参）。
- E. 真理によるすばらしい自由を見出します（ヨハネによる福音書 8:31, 32）。

18. この地球に残された時間は本当にわずかです。三天使のメッセージが直ぐ伝えられた直後にイエスは再臨されます（ヨハネの黙示録 14:12-14）。今、イエスは神の民へ何を懇願されているのでしょうか？

「あなたと家族とはみな箱舟にはいりなさい。」創世記 7:1

答え： ノアの時代、神の招きに注意を払ったのはたった八人（ノア自身を含め）でした。イエスは、終末における箱舟である残りの教会の入り口で、あなたのために待っておられます。

注： 今回の学びは、ヨハネの黙示録 14:6-14 の心躍る三天使のメッセージのシリーズの八番目になります。このシリーズの最終の学びでは、預言の賜物について検討します。

19. 私は、終末の安全な残りの教会に入りなさいというイエスのお招きに、喜んで聞き従います。

答え：

- はい
- いいえ

質問

1. 世界人口の四分の一を占める中国に福音はほとんど伝わっていません。そこにいるすべての人に伝道するには長期間かかってしまうのではないのでしょうか？

ローマ人への手紙 9:28

「人にはできないが、神にはできる。神はなんでもできるからである。」マルコによる福音書 10:27 主は「その働きを終えられ、義のうちに短縮される、なぜなら地の上での働きを短くされるからである」ローマ人への手紙 9:28（欽定訳聖書）。町全体を40日以内に悔い改めに導くために、主はヨナに力を与えられたましたが（ヨナ書3章）、その同じ主が、この世の終わりの神のみ業を迅速に終えられます。神のみ業は驚くような速さで進み、膨大な数の魂が押し寄せてくるので、それに適切に対応することができないほどであると神は言われます（アモス書9:13）。神はそうなることを約束されましたので、これは起こります。まもなく、突然、すべてが終結します。神のみ業に対する長期にわたる考えや計画は、今日の外れなことです。現在、終わりのときが間近に迫っていますので、私たちは、直ちに行動を起す必要があります。長期的考えを持っている人は罠に陥り、目覚めたときにはすでに時遅し、ということになってしまいます。

2. クリスマンと称する多くの人が不意打ちに当たり、そしてイエスの来臨のときに滅びるといふ重大な危険が実際にありますか？

ルカによる福音書 21:34

イエスはこの点を非常に明瞭にしておられます。クリスマンがわなに陥り、滅びてしまういくつかの危険をイエスは警告しておられます。それらは：(1) 飽満、(2) 物事に溺れる、(3) 生活の煩い、(4) 居眠り（ルカによる福音書 21:34；マルコによる福音書 13:34-36）。

- A. 飽満 というのは、飲食、仕事、読むこと、娯楽、そのほか何でも度を超して行われる事柄です。これらは体の均衡を失い、明晰な思考力を無くしてしまいます。また、イエスと共に過ごす時間も無くしてしまいます。
- B. 物事に溺れる
- C. 生活の煩い は、とても良いことであっても、それをこなそうと忙しくするあまり、イエスと過ごす時間や、証、祈り、聖書研究、教会出席などを生活から追いやってしまいます。これらは、本当のゴールから目を離し、あまり重要でない事柄に没頭してしまうのです。
- D. 居眠り とは霊的な眠りを意味しています。これは今日、最大の問題であるかもしれません。人が眠っている間は、自分が眠っているということを知りません。イエスとの結びつきは大切だと知っていますが、信心深いふりをしながら力がなく、すべての良い脱教を他人に当てはめ、イエスの働きにおいて活発に関与することを拒むこと -- これらすべてのこと、そして夢遊病者のような人々は、奇跡的な覚醒がなければ、決定的な瞬間が来ても眠っていることでしょう。

3. わたしは神の残りの教会に加わって、私の全人生を通じてこれほど幸福なことではないのですが、またこれほど悪魔に煩わされたこともありません。どうしてですか？

ヨハネの黙示録 12:17

なぜなら悪魔は、神の残りの子らに怒りを発しており、彼らを傷つけ、失望させることに時を費やしているからです（ヨハネの黙示録 12:17）。神の子らが、試練に苦しんだり、災いに遭遇したり、悪魔からの猛攻撃や困難もなく、ましてサタンによって重傷を負わせられることなどないとは約束されませんでした。それどころか実際は、これらのことが神の子らに訪れることをイエスは予告しておられるのです（テモテへの第二の手紙 3:12）。しかしながら、神はすばらしい約束を与えて下さっています。それらは：(1) 神の子らに勝利を与えて下さり、（コリント第一の手紙 15:57）、(2) 直面するすべてのことにおいて共にいて（マタイによる福音書 28:20）、(3) 平安を与えて下さり（ヨハネによる福音書 16:33；詩篇 119:165）、(4) 決して見捨てられない（ヘブル人への手

紙 13:5) という事です。最後に、イエスと父なる神は、彼らの子らをしっかりとつかんでいただきますので、だれも神の手から彼らを引き離すことはできないと約束してくださいました(ヨハネによる福音書 10:28, 29)。アーメン!

4. 「教会」という言葉はどのような意味ですか? 使徒行伝 2:47

「教会」はギリシャ語の「エクレシア ekklesia」の訳語で、「呼び出された者たち」という意味です。何と適切な言葉でしょうか! イエスの子らは、この世とバビロンから、神の尊い安全な囲いに呼び出されているのです。イエスがその子らを呼ばれた際、バプテスマを受けることで、彼らは終末時代のイエスの残りの教会に属するようになるのです。「わたしの羊はわたしの声に聞き従う ... 彼らはわたしについて来る。」ヨハネによる福音書 10:27

クイズ

1. 預言において、イエスは真の教会をどのように象徴されていますか?(1)

- 高い尖塔
- 獣
- 輝く天使
- 純潔な女
- 神秘的な雲

2. 教会が逃れて行った「荒野」とは何ですか?(1)

- 洞穴や森、そのほかの寂しい場所
- サハラ砂漠
- イラク
- ゴビ砂漠

3. 次の項目は、三天使のメッセージの中の一つです(3)

- バビロンは倒れた。そこから出てきなさい!
- 地獄は永遠にわたって燃え続ける。
- 神の裁きが行われている。神の印である聖なる安息日を守ることによって神をおそれ、ほめたたえ、礼拝しなさい。
- 災いは終わった。
- すべての人は救われる。
- 獣を拝み、獣の刻印を受けてはならない。

4. 私たちをイエスの残りの教会に導くために、イエスはそれを見分けるための項目を六つ与えてくださいました。その教会は(6)

- 多くのりっぱなクリスチャンがいる。
- 安息日を含む十戒を守る。
- いくらかの偽善者がいる。
- すばらしいクリスチャンの賛美歌を歌って楽しむ。
- たくさん祈る。
- 紀元 538 年から紀元 1798 年までは公式の教会組織としては存在しなかった。
- 預言の賜物を持っている。
- 異言を語る。
- 世界的に福音を宣教する教会である。
- 多くのすばらしい教会の建物をもっている。
- 1798 年ののちに起こり、宣教の働きをする。
- ヨハネの黙示録 14:6-14 の三天使のメッセージを説き、教える。

5. 教会が荒野にいた期間はどのくらいでしたか?(1)

- 5 年
- 1,000 年
- 680 年

- 1,260年
 33年

6. ヨハネの黙示録12章で、女に生まれた赤子が象徴しているものは(1)

- 使徒教会
 イエス
 福音が異邦人に出て行く

7. イエスは、神の子らに、この世とバビロンから出て、神の残りの教会に招いておられますか?(1)

- はい
 いいえ

8. どのように残りの教会に加わることができますか?(1)

- 牧師と握手する。
 教会員になるために署名をする。
 バプテスマを受ける。
 たくさんの献金をする。

9. すべての教会には、多くのすばらしいクリスチャンがありますが、どこの教会にも属していないクリスチャンもいます。(1)

- はい
 いいえ

10. クリスチャンを油断させて滅びに至らせてしまうものは次の項目のどれですか?(4)

- 苦難。
 生活の煩い。
 教会活動に夢中になって張り切り過ぎてしまう。
 物事に溺れる。
 霊的な惰眠。
 忠実な証をする。
 新聞を読む。

11. 神は、すべての被造物に福音を迅速に宣伝するために、地上での神のみ業を短縮されます。(1)

- はい
 いいえ

12. 神の子らに対する神の約束は下記のどれですか?(4)

- 平安。
 彼らは何の問題も持たない。
 勝利。
 決して病気になる。
 だれも彼らを神の手、またイエスの手から引き離すことはできない。
 神は決して彼らを捨て去ることはない。
 彼らは金持ちになる。

13. 「教会」という言葉の字義通りの意味は何ですか?(1)

- 礼拝のために適切にデザインされた場所。
 忠実な会衆。
 「呼び出された者たち」
 大聖堂。

著作権 ; 2006 年 **Amazing Facts Inc.** 無断での複製、転載を禁じます。
個人使用に限ってのみ複写可。 by www.bibleuniversity.com Bible School website.